

= 第七回【お節料理の集い】を開催 =

1月12日(土) 12時から、恒例の【おせち料理の集い】が7回目を迎え、盛大に行われ最終38名の参加者でした。2007年から始めた行事ですが、この国では食することが少ない“おせち料理”を囲み、話す機会が少ない日本語で思う存分喋り、外国での日本人社会の横の繋がりを広げ、イザというときの助け合いと連絡網の構築目的で始められました。

ブラカン地区は大使館発表では、在住日本人数は300人程度と発表されていますが、ブラカン州知事とのヒヤリングでは、この地区には実に1,500人も日本人が居るとのことですが、日本人間では住んでいる所もわからず連携した横の繋がりがありませんでしたが、当行事を通じて少しずつその輪が広がっています。今回の参加者は、ブラカン地区を中心に、遠くはパラニャケ、マニキナ、マカテイ、マニラ地区の方も参加されました。当日は午前中の大雨で開催が危ぶまれ、開始が遅れたのですが、都合つかずの1名のみ欠席者でした。

先ず、昨年のお互いの元気を祝い、今年も無病息災で元気で快適な暮らしを祈念しながら、屠蘇を頂き定番のお雑煮、ナマス、黒豆、筑前煮などのおせち料理にはじまり、海苔巻きずし、混ぜご飯、エビフライ、鶏のから揚げ、焼き魚、蒲鉾、伊達巻、ハム、だし巻き卵焼き、エビの姿煮、スペアリブ、天麩羅、エビフライ、ポテトサラダに野菜サラダなど等に舌鼓を打ちながらの口いっぱいこぼりながらの交流です。

今年のメインディッシュは前日の5時に起きて仕入れてきたカジキマグロ、キハダマグロ、ウニ、サーモン、イカ、エビの刺身は格別なもので、フィリピンでもこんな旨い刺身が食べられるとは、参加者一同驚きと感激でした。マグロなどは3kgでP1,500と超安値です。5月には本マグロが水揚げされるとのことで楽しみです。

ビールの乾杯に始まり、日本酒、スコッチウイスキー(米、麦、イモ)泡盛、ブランデー、GIN, ウオッカ、バーボン、赤・白ワイン、紹興酒、韓国焼酎(真露)など等それぞれが好みの美酒を堪能しました。

宴もたけなわ、それぞれに思い思いの雑談に興じる人、お互いの郷里の話で懐かしむ人、カラオケを楽しむ人、一次会は6時ころにおわりました。二次会は、麻雀会となり（私どもの麻雀は賭けマージャンでなく頭の体操と親睦が目的）終了後は泊組でお茶を飲みながらの歓談で話が弾み就寝は午前二時でした。

記念写真を添付します。



2013年1月12日 14:00撮影

ブラカン・パオンボン 野畠氏庭園にて